

盛岡市議会会派「市政クラブ」平成31年度予算要望への回答

団体名： 市政クラブ

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p>【農林部関係】</p> <p>P 5</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>新規就農者の確保をされたい。</li> </ul>	<p>新規就農者の確保につきましては、29年度は、国の制度である農業次世代人材投資資金の取組により16人が、市の親元就農給付金の取組により3人が給付金を受給しており、国の制度が始まった平成24年度から29年度までの6年間で84人が新規に就農を始めております。</p> <p>また、先輩新規就農者等の現地見学と情報交換を23年度から実施しており、29年度までに49人が参加しております。</p> <p>今後は、これまでの支援を継続していくほか、岩手県農業公社が主催する新農業人フェアでの就農相談会や、盛岡農業改良普及センターと連携した情報提供などにより、新規就農者の確保に努めてまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">(農林部農政課)</p>
<p>P 5</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>林業振興策や森林の活用策をしめされたい。</li> </ul>	<p>林業振興策につきましては、市内の森林の多くが利用期を迎えていることから、森林資源の循環を進めるため、公共施設整備や公共工事等への市産材の積極的な利用、市産材利用住宅への助成、町内会等への市産材の支給、並びに木質バイオマスの普及促進などにより、市産材を中心とした木材の需要拡大を図るとともに、再造林に対する支援の強化を検討してまいります。</p> <p>また、市といたしましては、平成31年度から譲与が始まる森林環境譲与税（仮称）を活用し、手入れが遅れている森林の整備や林業の担い手の確保、市産材の利用促進などに取り組んでまいりたいと存じます。</p> <p>森林の活用策につきましては、市では、外山森林公園、都南つどいの森及び平成市民の森を整備しており、森林ボランティアの活動の場や森林散策など市民の憩いの場として利用しております。</p> <p>今後におきましても、子どもたちや市民の森林環境教育の場として、さらなる取組の充実を図ってまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">(農林部林政課)</p>
<p>P 5</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>六次産業化を強化されたい。農家レストランや農家民泊を推進する施策の実施を求める。生</li> </ul>	<p>6次産業化の強化につきましては、平成29年度に策定した「もりおかの食と農バリューアップ推進戦略」において「農商工連携・産学官金」など異業種連携を推進することとし</p>

## 盛岡市議会会派「市政クラブ」平成31年度予算要望への回答

団体名： 市政クラブ

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p>製品の販売網の開拓や強化とあわせて、また高付加価値品の栽培を検討されたい。</p> <p style="text-align: right;">P 5</p> <p>・ 農業と福祉分野の連携を促進されたい。高齢者の生きがいと農業の連携を推進されたい。</p>	<p>ており、30年度に創設した「6次産業化等スタートアップ支援事業」では、市内の農業者や農業団体が、盛岡産の農畜産物を活用した商品開発や販路開拓のための異業種連携などを行う場合に、必要な経費の一部を助成し、盛岡産農畜産物の利用拡大を図ることとしております。</p> <p>農家レストランや農家民泊の推進につきましては、関係機関や団体等で組織する盛岡市グリーン・ツーリズム推進協議会等において、情報交換や調査研究に努めてまいりたいと存じます。</p> <p>また、付加価値の高い農作物の導入につきましては、農業協同組合や農業改良普及センターと連携のうえ推奨し、農家所得の向上に努めてまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">（農林部農政課）</p>
<p style="text-align: right;">P 5</p> <p>・ 福祉や教育，コミュニティー形成のための事業に利用する場合、遊休地、耕作放棄地を斡旋する仕組みを検討されたい。</p>	<p>農業と福祉分野の連携の促進につきましては、農業分野での労働力の確保と障がい者の就業支援に効果的な取組であると存じております。</p> <p>平成30年度におきましては、農福連携に精通する講師等を招き、市内の福祉事業所や農家等の関係者を対象に農と福祉を学ぶ勉強会を開催したほか、サクラパーク姫神の間伐から生じる間伐材の一部を活用し、福祉事業所と盛岡広域森林組合との連携により、きのこ栽培を行う「農林と福祉連携モデル構築事業」を実施する予定であり、今後とも農業と福祉分野の連携を図ってまいりたいと存じます。</p> <p>高齢者の生きがいと農業の連携につきましては、市内11箇所に「市民農園」を開設して作物を育て収穫していただく体験を行っておりますほか、地域の共同活動として行われている多面的機能支払制度への参加など、地域資源の維持管理事業等に積極的に取り組んでいただけるよう促してまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">（農林部農政課）</p>
	<p>遊休地，耕作放棄地においても、福祉や教育，コミュニティーにおける事業展開をするにあたっては、都市計画法や農業振興地域の整備に関する法律など、土地利用上の制約も想定されますことから、具体的事案に沿って対応してまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">（農林部農政課）</p>

盛岡市議会会派「市政クラブ」平成31年度予算要望への回答

団体名： 市政クラブ

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p style="text-align: right;">P 5</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>スマート農業の促進を図りたい。</li> </ul>	<p>スマート農業の促進につきましては、ロボット技術やICT（情報通信技術）などの先端技術を活用した省力化や生産性の向上が期待されているところであり、本市におきましても先端技術を取り入れた農業機械や園芸施設の導入が見られているところであります。</p> <p>今後におきましても、国の様々な支援制度を活用しながら、スマート農業の導入促進を図ってまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">（農林部農政課）</p>